

市民病院ふれあい広場

こころの交流会 特集!



第24号

新城市民病院広報委員会

新城市字北畑32-1

Tel 0536-23-7852 (総務課)

Fax 0536-22-2850 (総務課)

11月8日(土)、時折雨の降る中、市民病院ふれあい広場～こころの交流会を開催し、多くの市民の方に御来場いただくことができました。

さまざまな体験型のイベントなどを通して、医師をはじめとする市民病院スタッフが、多くの市民の方と交流を深め、終始和やかな雰囲気にも包まれていました。

地域の方にも御協力いただきました



「北刃連」の皆さんによる「よさこいなるこ踊り」



新城高校の生徒さんによる出店



愛知新城大谷大学「お年寄り体験」



エンドレス生演奏
山本叔範さん



折り紙実演、プレゼント
黒柳恒夫さん



正面玄関前では作手手づくり村の五平餅や山湊のフランクフルトなどのほかポン菓子の実演も。

子育て応援広場 AED体験 その他各外来での模様



講義室では「パンの家」のパンを販売、チャリティバザーも同時開催。



2階フロアでは各外来が競って誰でも楽しめるイベントを用意しました。

市長も脳外科で脳トレ中!

ないきい体験!



看護師さんを相手に血圧測定や、手術室に入って医師の指導の下、模擬手術を体験したり、内視鏡の操作を体験するなど、普段ではなかなか見ることのできない病院の業務を体験していただきました。



手術室スタッフが手作りした手術体験用人形を相手にオペ体験。



女の子も男の子も白衣に着替えて「なりきりナース」です。



内視鏡で覗いた先にはアメやチョコが入っていました。

特別講演会



高埜禎彦さん（元チェッカーズ）による特別講演は、ご自身の闘病生活で得た「いのちの大切さ」がテーマでした。



会場となった1階ロビーは多くの聴講者で満席となり、笑いあり、感動ありの60分間でした。



講演会の後、高埜さんによるお楽しみ抽選会も行われ、大盛況のうちに「こころの交流会」は無事終了しました。